

- ◆企画名 ピア・コミュニティ紹介プロモーションビデオの制作・放映  
 日程 平成24年10月15日(月)～11月2日(金)  
 場所 総合学生会館凜風館1階 学生ラウンジ大型モニター  
 参加者数 12名(ピア・サポータ8名、研修生4名)  
 目的

- ・i.com および関西大学ピア・コミュニティの活動紹介による認知度向上
- ・プロモーションビデオの制作・放映を通じた i.com サポータのスキルアップ

内 容

関西大学ピア・コミュニティを紹介するためのプロモーションビデオを制作し、関西大学統一学園祭(学園祭)での放映を行った。

プロモーションビデオの構成として、ピア・コミュニティ内、全8つのコミュニティによる約1分ずつの紹介映像に、前後約1分間のピア・コミュニティ全体の紹介を加えた合計約10分間の映像に仕上げた。

使用する紹介映像の撮影について、各コミュニティから作業担当者を募り、撮影時の紹介原稿の執筆や撮影日の調整など協力を依頼した。紹介映像の撮影・および編集は、尚文館の機材・施設を利用し、編集ソフトは主に Adobe の After Effects と Premiere を使用した。

制作したプロモーションビデオは学園祭4日間のうち2日間(11月1日、2日)の13:00-16:00の間、凜風館学生ラウンジの大型モニターにて公開した。

今後は制作したプロモーションビデオのデータを各コミュニティで共有し、必要に応じて利用できるようにする予定である。

感 想

各方面との調整を予定立てて行うことや映像編集の難しさを実感した。しかし、なんとか完成した映像を大きなモニターで流したときは1つのことをやり遂げた充実感があった。また、反省点は多いものの、これだけの施設・設備を使って映像の撮影・編集・放映をする機会は滅多とないため、とても有意義な経験を積むことができたと感じた。

今回は i.com を中心としてピア・コミュニティのプロモーションビデオを制作したが、企画自体のボリュームが想像以上に大きく、各コミュニティの協力を得て、可能な範囲で作業分担をする必要があるとも感じた。

改善点

全体を通して改善すべき点は「スケジュール管理の甘さ」と「i.com 内での情報共有の徹底」である。特にスケジュールは、夏休み期間中に集まらないコミュニティや映像の試写等を考えきれていないもので、各方面に迷惑をかけるもととなった。i.com だけでなく、他の団体や職員の方々へも協力いただく事項は、特に綿密にスケジュールを組んで臨むべきであった。

